

## 【令和8年度版】

コメントマスター登録内容の一部変更（令和8年5月29日現在）

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
830600255	PD-L1陽性を確認した検査の検査結果（発現率）（リプトヨ点滴静注350mg）；	1		抹消		【令和8年6月診療分から適用】
842600047	PD-L1陽性を確認した検査結果（発現率）（キイトルーダ点滴静注）	1		抹消		〃
850100556	疾患名（急性期リハビリテーション加算）（廃用症候群リハ）；	1		抹消		〃
850100560	疾患名（休日リハビリテーション加算）（廃用症候群リハ）；	1		抹消		〃
820000249	3 消化管等の体内からの出血が反復継続している状態	9		廃止		〃
820000250	4 尿路感染症に対する治療	9		廃止		〃
820000251	5 傷病等によりリハビリテーション	9		廃止		〃
820000252	6 81、かつ、83の場合	9		廃止		〃
820000253	7 82、かつ、83の場合	9		廃止		〃
820000254	8 せん妄に対する治療	9		廃止		〃
820000255	9 84、かつ、82又は83の場合	9		廃止		〃
820000256	10 頻回の血糖検査	9		廃止		〃
820000257	11 スモン	9		廃止		〃
820000258	12 注1を参照	9		廃止		〃
820000259	13 86に該当、かつ、1～41（13及び31を除く。）に1項目以上該当する場合	9		廃止		〃
820000260	14 中心静脈栄養（広汎性腹膜炎、腸閉塞、難治性嘔吐、難治性下痢、活動性の消化管出血、炎症性腸疾患、短腸症候群、消化管癒着もしくは急性膵炎を有する患者を対象とする場合）	9		廃止		〃
820000261	15 人工呼吸器の使用	9		廃止		〃
820000262	16 ドレーン法又は胸腔若しくは腹腔の洗浄	9		廃止		〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
820000263	17 85、かつ、83の場合	9		廃止		【令和8年6月診療分から適用】
820000264	18 酸素療法（密度の高い治療を要する状態に限る。）	9		廃止		〃
820000265	19 感染症の治療の必要性から隔離室での管理	9		廃止		〃
820000266	20 筋ジストロフィー	9		廃止		〃
820000267	21 多発性硬化症	9		廃止		〃
820000268	22 筋萎縮性側索硬化症	9		廃止		〃
820000269	23 パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ3以上であって生活機能障害度が2度又は3度の状態に限る。））	9		廃止		〃
820000270	24 その他の指定難病等（11及び20～23までを除く。）	9		廃止		〃
820000271	25 脊髄損傷（頸椎損傷を原因とする麻痺が四肢すべてに認められる場合に限る。）	9		廃止		〃
820000272	26 慢性閉塞性肺疾患（ヒュー・ジョーンズの分類が5度の状態に該当する場合に限る。）	9		廃止		〃
820000273	27 注2を参照	9		廃止		〃
820000274	29 悪性腫瘍（医療用麻薬等の薬剤投与による疼痛コントロールが必要な場合に限る。）	9		廃止		〃
820000275	30 他者に対する暴行が毎日認められる場合	9		廃止		〃
820000276	32 中心静脈栄養（広汎性腹膜炎、腸閉塞、難治性嘔吐、難治性下痢、活動性の消化管出血、炎症性腸疾患、短腸症候群、消化管癒着若しくは急性膵炎を有する患者以外を対象として、中心静脈栄養を開始した日から30日を超えて実施するものに限る。）	9		廃止		〃
820000277	33 人工腎臓、持続緩徐式血液濾過、腹膜灌流又は血漿交換療法	9		廃止		〃
820000278	34 肺炎に対する治療	9		廃止		〃
820000279	35 褥瘡に対する治療（皮膚層の部分的喪失が認められる場合又は褥瘡が2ヵ所以上に認められる場合に限る。）	9		廃止		〃
820000280	36 末梢循環障害による下肢末端の開放創に対する治療	9		廃止		〃
820000281	37 うつ症状に対する治療	9		廃止		〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
820000282	3 8 1日8回以上の喀痰吸引	9		廃止		【令和8年6月診療分から適用】
820000283	3 9 気管切開又は気管内挿管（発熱を伴う状態を除く。）	9		廃止		〃
820000284	4 0 創傷（手術創や感染創を含む。）、皮膚潰瘍又は下腿若しくは足部の蜂巣炎、膿等の感染症に対する治療	9		廃止		〃
820000285	4 1 酸素療法（1 8を除く。）	9		廃止		〃
820000287	8 1 脱水に対する治療	9		廃止		〃
820000288	8 2 頻回の嘔吐に対する治療	9		廃止		〃
820000289	8 4 経鼻胃管や胃瘻等の経腸栄養	9		廃止		〃
820000290	8 5 気管切開又は気管内挿管	9		廃止		〃
820000291	8 6 医師及び看護職員により、常時、監視及び管理を実施している状態	9		廃止		〃
820000292	8 7 中心静脈カテーテル関連血流感染症に対しての治療	9		廃止		〃
820000293	9 1 身体的拘束を実施している	9		廃止		〃
820000294	1 4 中心静脈栄養	9		廃止		〃
820000295	8 3 発熱がある状態	9		廃止		〃
820000296	2 8 基本診療料の施設基準等の別表第五の三の三の患者	9		廃止		〃
820000297	3 1 8 6に該当、かつ、1～4 1（1 3を除く。）に該当しない場合	9		廃止		〃
820100357	人工歯前月（以前）請求済	9		廃止		〃
820100846	未確（遠隔連携診療料1 診断を目的とする場合）	9		廃止		〃
820100913	ニ レスト製作の場合	9		廃止		〃
820100914	ホ 第1 3部 歯科矯正に伴うディスクングの場合	9		廃止		〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
820101035	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬	9		廃止		【令和8年6月診療分から適用】
820101036	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用	9		廃止		〃
820101037	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴	9		廃止		〃
820101039	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響	9		廃止		〃
830100444	提案年月日（服用薬剤調整支援料2）；	9		廃止		〃
820101939	在宅薬学総合体制加算2を届け出ている保険薬局	3		新設		〃
820101940	該当する疾患：末期の悪性腫瘍	3		新設		〃
820101941	該当する疾患：スモン	3		新設		〃
820101942	該当する疾患：難病の患者に対する医療等に関する法律第五条第一項に規定する指定難病	3		新設		〃
820101943	該当する疾患：後天性免疫不全症候群	3		新設		〃
820101944	該当する疾患：脊髄損傷	3		新設		〃
820101945	該当する疾患：真皮を越える褥瘡	3		新設		〃
820101946	該当する状態：在宅自己連続携行式腹膜灌流を行っている状態	3		新設		〃
820101947	該当する状態：在宅血液透析を行っている状態	3		新設		〃
820101948	該当する状態：在宅酸素療法を行っている状態	3		新設		〃
820101949	該当する状態：在宅中心静脈栄養法を行っている状態	3		新設		〃
820101950	該当する状態：在宅成分栄養経管栄養法を行っている状態	3		新設		〃
820101951	該当する状態：在宅自己導尿を行っている状態	3		新設		〃
820101952	該当する状態：在宅人工呼吸を行っている状態	3		新設		〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
820101953	該当する状態：植込型脳・脊髄刺激装置による疼痛管理を行っている状態	3		新 設		【令和8年6月診療分から適用】
820101954	該当する状態：肺高血圧症であって、プロスタグランジン I 2 製剤を投与されている状態	3		新 設		”
820101955	該当する状態：気管切開を行っている状態	3		新 設		”
820101956	該当する状態：気管カニューレを使用している状態	3		新 設		”
820101957	該当する状態：ドレーンチューブ又は留置カテーテルを使用している状態	3		新 設		”
820101958	該当する状態：人工肛門又は人工膀胱を設置している状態	3		新 設		”
820101959	該当する状態（包括的支援加算）：1-1 要介護3	3		新 設		”
820101960	該当する状態（包括的支援加算）：1-2 要介護4	3		新 設		”
820101961	該当する状態（包括的支援加算）：1-3 要介護5	3		新 設		”
820101962	該当する状態（包括的支援加算）：1-4 障害支援区分2以上	3		新 設		”
820101963	該当する状態（包括的支援加算）：2-1 ランク3 a	3		新 設		”
820101964	該当する状態（包括的支援加算）：2-2 ランク3 b	3		新 設		”
820101965	該当する状態（包括的支援加算）：2-3 ランク4	3		新 設		”
820101966	該当する状態（包括的支援加算）：2-4 ランクM	3		新 設		”
820101967	該当する状態（包括的支援加算）：3 頻回の訪問看護を受けている状態	3		新 設		”
820101968	該当する状態（包括的支援加算）：4 訪問診療又は訪問看護において処置を受けている状態	3		新 設		”
820101969	該当する状態（包括的支援加算）：5 施設に入居し、看護職員による処置を受けている状態	3		新 設		”
820101970	該当する状態（包括的支援加算）：6 麻薬投薬を受けている状態	3		新 設		”
820101971	該当する状態（包括的支援加算）：7-1 脳性麻痺等、小児慢性特定疾病、障害児に該当する15歳未満の患者	3		新 設		”

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
820101972	該当する状態（包括的支援加算）：7-2 出生時体重が1,500g未満であった1歳未満の患者	3		新設		【令和8年6月診療分から適用】
820101973	該当する状態（包括的支援加算）：7-3 「超重症児（者）・準超重症児（者）」の判定基準」による判定スコアが10以上である患者	3		新設		〃
820101974	該当する状態（包括的支援加算）：7-4 家族等患者の看護に当たる者が注射又は喀痰吸引、経管栄養等の処置を行っている患者	3		新設		〃
820101975	16 中心静脈栄養	3		新設		〃
830100992	疾患名（急性期リハビリテーション加算）（廃用症候群リハ）；	3		新設		〃
830100993	疾患名（休日リハビリテーション加算）（廃用症候群リハ）；	3		新設		〃
830500004	単一建物居住利用者の人数（包括型訪問看護療養費）；	3		新設		〃
842100124	在宅薬学総合体制加算1を届け出ており、所定の算定項目の算定回数の総計が直近一年間で480回以上の保険薬局	3		新設		〃
850100616	提案年月日（服用薬剤調整支援料2）	3		新設		〃
850500020	訪問年月日（特別地域訪問看護加算ロの場合）	3		新設		〃
850500021	算定日（訪問看護遠隔診療補助料）	3		新設		〃
852500002	訪問看護時間（特別地域訪問看護加算ロの場合）	3		新設		〃
820000298	3 処置等に係る医療区分2のうち、（1）感染症の治療に係る処置のいずれか及び（2）創傷の治療に係る処置及び器具の管理等を伴う処置のいずれかの双方に該当するもの（期間に限りがある区分についてはその期間内のみ該当するものとみなす。）	5	漢字名称（コメント文）	3 処置等に係る医療区分2のうち、（1）感染症の治療に係る処置のいずれか及び（2）創傷の治療に係る処置及び器具の管理等を伴う処置のいずれかの双方に該当するもの（期間に限りがある区分についてはその期間内のみ該当するものとみなす。）	3 処置等に係る医療区分2のうち、（1）感染症の治療に係る処置のいずれか及び（2）創傷の治療に係る処置及び器具の管理等を伴う処置のいずれかの双方に該当するもの（期間に限りがある区分についてはその期間内のみ該当するものとみなす。）	〃
820000299	4 消化管等の体内からの出血が反復継続している状態	5	漢字名称（コメント文）	4 消化管等の体内からの出血が反復継続している状態	4 消化管等の体内からの出血が反復継続している状態	〃
820000300	5 尿路感染症に対する治療	5	漢字名称（コメント文）	5 尿路感染症に対する治療	5 尿路感染症に対する治療	〃
820000301	6 傷病等によりリハビリテーション	5	漢字名称（コメント文）	6 傷病等によりリハビリテーション	6 傷病等によりリハビリテーション	〃
820000302	7 81、かつ、83の場合	5	漢字名称（コメント文）	7 81、かつ、83の場合	7 81、かつ、83の場合	〃
820000303	8 82、かつ、83の場合	5	漢字名称（コメント文）	8 82、かつ、83の場合	8 82、かつ、83の場合	〃
820000304	9 せん妄に対する治療	5	漢字名称（コメント文）	9 せん妄に対する治療	9 せん妄に対する治療	〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
820000342	47 86に該当、かつ、1～46（14を除く。）に該当しない場合	5	漢字名称（コメント文）	47 86に該当、かつ、1～46（14を除く。）に該当しない場合	47 86に該当、かつ、1～46（12を除く。）に該当しない場合	【令和8年6月診療分から適用】
820100374	後発医薬品又はバイオ後続品を調剤しなかった理由：保険薬局の備蓄	5	漢字名称（コメント文）	後発医薬品又はバイオ後続品を調剤しなかった理由：保険薬局の備蓄	後発医薬品又はバイオを調剤しなかった理由：保険薬局の備蓄	〃
820100375	後発医薬品又はバイオ後続品を調剤しなかった理由：後発医薬品又はバイオ後続品なし	5	漢字名称（コメント文）	後発医薬品又はバイオ後続品を調剤しなかった理由：後発医薬品又はバイオ後続品なし	後発医薬品又はバイオを調剤しなかった理由：後発医薬品なし	〃
820100376	後発医薬品又はバイオ後続品を調剤しなかった理由：その他	5	漢字名称（コメント文）	後発医薬品又はバイオ後続品を調剤しなかった理由：その他	後発医薬品又はバイオを調剤しなかった理由：その他	〃
820100382	(10) 容体が急変し、やむを得ず治療中断	5	漢字名称（コメント文）	(10) 容体が急変し、やむを得ず治療中断	(9) 容体が急変し、やむを得ず治療中断	〃
		5	カナ名称（コメント文）	10ヨウカ`イガ`キョウヘンシヤムアヲエス	9ヨウカ`イガ`キョウヘンシヤムアヲエス	〃
820100532	対象手術（短手1）：手根管開放手術（内視鏡下）	5	漢字名称（コメント文）	対象手術（短手1）：手根管開放手術（内視鏡下）	対象手術（短手1）：関節鏡下手根管開放手術	〃
820100770	イ 総義歯又は9歯以上の局部義歯を装着する場合	5	カナ名称（コメント文）	イ`ウキキ`シマクハ9シジ`ヨウノキョク	イ`カンノ`2コソナナハ`アイ`ニシ	〃
820101004	対象手術（短手1）：経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1 初回（透析シャント閉塞又は高度狭窄の場合）	5	漢字名称（コメント文）	対象手術（短手1）：経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1 初回（透析シャント閉塞又は高度狭窄の場合）	対象手術（短手1）：経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1 初回	〃
820101173	検査の結果、Aβ 病理を示唆する所見なし（アミロイドβ 42/40比（髄液））	5	漢字名称（コメント文）	検査の結果、Aβ 病理を示唆する所見なし（アミロイドβ 42/40比（髄液））	検査の結果、Aβ 病理を示唆する所見なし	〃
820101227	ロ B000-4-2に掲げる小児口腔機能管理料の「注7」又はB000-4-3に掲げる口腔機能管理料の「注7」に規定する患者	5	漢字名称（コメント文）	ロ B000-4-2に掲げる小児口腔機能管理料の「注7」又はB000-4-3に掲げる口腔機能管理料の「注7」に規定する患者	ロ B000-4-2に掲げる小児口腔機能管理料の「注5」又はB000-4-3に掲げる口腔機能管理料の「注5」に規定する患者	〃
820600440	治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌（キイトルーダ点滴静注）	5	カナ名称（コメント文）	チュセツゾ`ヨフノクナシコウキハツノ	コンチセツゾ`ヨフノクナシコウキハツノ	〃
820600441	PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつHER2 陰性の手術不能又は再発乳癌（キイトルーダ点滴静注）	5	カナ名称（コメント文）	PD-L1`ヨクセイノホルモンジ`ユヨク	PD-L`ヨクセイノホルモンジ`ユヨク	〃
820600450	治癒切除不能な進行・再発の胃癌（キイトルーダ点滴静注）	5	カナ名称（コメント文）	セツゾ`ヨフノクナシコウキハツノイ	セツゾ`ヨフノクナシコウ`キハツノイ	〃
820900020	エ 慢性鼻副鼻腔炎の再発又は難治化のリスクが高い症例（薬剤溶出型吸収性副鼻腔用ステント）	5	カナ名称（コメント文）	エマンセ化`フクヒ`クワンノイハツ	エマンセ化`フクヒ`クワンノイハ	〃
830100311	イの要件を満たす医学的根拠（経皮的シャント拡張術・血栓除去術（2 1の実施後3月以内に実施する場合））；	5	漢字名称（コメント文）	イの要件を満たす医学的根拠（経皮的シャント拡張術・血栓除去術（2 1の実施後3月以内に実施する場合））；	イの要件を満たす医学的根拠（経皮的シャント拡張術・血栓除去術）；	〃
830100926	変更後の治療予定（地域包括医療病棟入院料）；	5	漢字名称（コメント文）	変更後の治療予定（地域包括医療病棟入院料）；	変更後の治療予定（地域包括医療病棟入院料）；	〃
830100939	2回以上実施する医学的な必要性（抗NF155抗体）；	5	漢字名称（コメント文）	2回以上実施する医学的な必要性（抗NF155抗体）；	2回以上実施する医学的な必要性（抗NF155抗体）；	〃
830100940	2回以上実施する医学的な必要性（抗CNTN1抗体）；	5	漢字名称（コメント文）	2回以上実施する医学的な必要性（抗CNTN1抗体）；	2回以上実施する医学的な必要性（抗CNTN1抗体）；	〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
830100958	アの要件を満たす医学的根拠（経皮的シャント拡張術・血栓除去術（1初回））；	5	漢字名称（コメント文）	アの要件を満たす医学的根拠（経皮的シャント拡張術・血栓除去術（1初回））；	アの要件を満たす医学的根拠（経皮的シャント拡張術・血栓除去術（1初回））；	【令和8年6月診療分から適用】
830100982	調整した残薬日数が6日以下の場合、残薬調整をする理由（調剤時残薬調整加算）；その他薬学的専門的観点；	5	漢字名称（コメント文）	調整した残薬日数が6日以下の場合、残薬調整をする理由（調剤時残薬調整加算）；その他薬学的専門的観点；	調整した残薬日数が6日以下の場合、残薬調整をする理由（調剤時残薬調整加算）；	〃
830100983	調整した残薬日数が6日以下の場合、変更のあった主な薬剤名（調剤時残薬調整加算）；	5	漢字名称（コメント文）	調整した残薬日数が6日以下の場合、変更のあった主な薬剤名（調剤時残薬調整加算）；	変更のあった薬剤名（調剤時残薬調整加算）；	〃
830600129	インヒビター力価（バイクロット配合静注用2.5mL等）；	5	漢字名称（コメント文）	インヒビター力価（バイクロット配合静注用2.5mL等）；	インヒビター力価（バイクロット配合静注用）；	〃
830600138	I G Aスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）；	5	漢字名称（コメント文）	I G Aスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）；	I G Aスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ）；	〃
830600139	全身のE A S Iスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）；	5	漢字名称（コメント文）	全身のE A S Iスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）；	全身のE A S Iスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ）；	〃
830600140	頭頸部のE A S Iスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）；	5	漢字名称（コメント文）	頭頸部のE A S Iスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）；	頭頸部のE A S Iスコア（アドトラザ皮下注150mgシリンジ）；	〃
830600246	前立腺癌に対する薬物治療歴（プルヴィクト静注）；	5	カナ名称（コメント文）	ゼンリツセカニエンタスルカフツ	ゼンリツセカニエンタスルカフツ	〃
830900062	c 治療間隔（ヒト自家移植組織（1）自家培養表皮）；	5	カナ名称（コメント文）	Cチヨウカクカ	cチヨウカク	〃
830900133	4 使用する医療上の必要性（経皮的血管形成術用穿刺部止血材料）；	5	カナ名称（コメント文）	4シヨウスルイヨウシヨウヒツヨク	4シヨウスルイヨウシヨウヒツヨク	〃
842100052	血流予備量比の値（血流予備量比コンピューター断層撮影解析）	5	漢字名称（コメント文）	血流予備量比の値（血流予備量比コンピューター断層撮影解析）	血流予備量比の値（血流予備量比コンピューター断層撮影）	〃
842600022	体表面積に占めるアトピー性皮膚炎病変の割合（%）（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）	5	漢字名称（コメント文）	体表面積に占めるアトピー性皮膚炎病変の割合（%）（アドトラザ皮下注150mgシリンジ等）	体表面積に占めるアトピー性皮膚炎病変の割合（%）（アドトラザ皮下注150mgシリンジ）	〃
842600072	体表面積に占めるアトピー性皮膚炎病変の割合（%）（イブグリース皮下注）	5	カナ名称（コメント文）	タイヒョウミンセキニシムルアトピー	タイヒョウミンセキニシムルアトピー	〃
842600075	I G Aスコア（サイバインコ錠50mg等）	5	漢字名称（コメント文）	I G Aスコア（サイバインコ錠50mg等）	I G Aスコア（サイバインコ錠50mg等）；	〃
842600076	全身のE A S Iスコア（サイバインコ錠50mg等）	5	漢字名称（コメント文）	全身のE A S Iスコア（サイバインコ錠50mg等）	全身のE A S Iスコア（サイバインコ錠50mg等）；	〃
842600077	頭頸部のE A S Iスコア（サイバインコ錠50mg等）	5	漢字名称（コメント文）	頭頸部のE A S Iスコア（サイバインコ錠50mg等）	頭頸部のE A S Iスコア（サイバインコ錠50mg等）；	〃
842600078	I G Aスコア（デュピクセント皮下注）	5	漢字名称（コメント文）	I G Aスコア（デュピクセント皮下注）	I G Aスコア（デュピクセント皮下注）；	〃
842600079	全身のE A S Iスコア（デュピクセント皮下注）	5	漢字名称（コメント文）	全身のE A S Iスコア（デュピクセント皮下注）	全身のE A S Iスコア（デュピクセント皮下注）；	〃
842600080	頭頸部のE A S Iスコア（デュピクセント皮下注）	5	漢字名称（コメント文）	頭頸部のE A S Iスコア（デュピクセント皮下注）	頭頸部のE A S Iスコア（デュピクセント皮下注）；	〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
842600081	I G Aスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等)	5	漢字名称 (コメント文)	I G Aスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等)	I G Aスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等) ;	【令和8年6月診療分から適用】
842600082	全身のE A S Iスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等)	5	漢字名称 (コメント文)	全身のE A S Iスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等)	全身のE A S Iスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等) ;	〃
842600083	頭頸部のE A S Iスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等)	5	漢字名称 (コメント文)	頭頸部のE A S Iスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等)	頭頸部のE A S Iスコア (リンヴォック錠7. 5 m g等) ;	〃
842600085	P D - L 1陽性を確認した検査の検査結果 (発現率) (リブタヨ点滴静注3 5 0 m g)	5	漢字名称 (コメント文)	P D - L 1陽性を確認した検査の検査結果 (発現率) (リブタヨ点滴静注3 5 0 m g)	P D - L 1陽性を確認した検査の検査結果 (発現率) (リブタヨ点滴静注3 5 0 m g) ;	〃
842900006	4 (2のイに該当する患者に対して使用する場合) C L A B S I発生率及び参考とした地域や全国のサーベイランスにおけるC L A B S I発生率 (中心静脈用カテーテル (1) 中心静脈カテーテル・抗菌型)	5	漢字名称 (コメント文)	4 (2のイに該当する患者に対して使用する場合) C L A B S I発生率及び参考とした地域や全国のサーベイランスにおけるC L A B S I発生率 (中心静脈用カテーテル (1) 中心静脈カテーテル・抗菌型)	4 (2のイに該当する患者に対して使用する場合) C L A B S I発生率及び参考とした地域や全国のサーベイランスにおけるC L A B S I発生率 (中心静脈用カテーテル (1) 中心静脈カテーテル・抗菌型) ;	〃
		5	カナ名称 (コメント文)	42ノイカ <sup>†</sup> トウスルカシ <sup>†</sup> ヤニタイ	42ニカ <sup>†</sup> トウスルカシ <sup>†</sup> ヤニタイ	〃
842900007	d 回数 (ヒト自家移植組織 (1) 自家培養表皮)	5	漢字名称 (コメント文)	d 回数 (ヒト自家移植組織 (1) 自家培養表皮)	d 回数 (ヒト自家移植組織 (1) 自家培養表皮) ;	〃
850100337	S P T前回実施年月	5	漢字名称 (コメント文)	S P T前回実施年月	S P T又はP重防前回実施年月	〃
850100342	心身医学療法実施年月日	5	漢字名称 (コメント文)	心身医学療法実施年月日	心身医学療法実施日年月日	〃
850100494	痒疹の発症年月日	5	漢字名称 (コメント文)	痒疹の発症年月日	痒疹の発症年月	〃
850190230	算定の根拠となった要件アの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	5	漢字名称 (コメント文)	算定の根拠となった要件アの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	算定の根拠となった要件アの年月日 (急性期リハビリテーション加算)	〃
850190231	算定の根拠となった要件イの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	5	漢字名称 (コメント文)	算定の根拠となった要件イの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	算定の根拠となった要件イの年月日 (急性期リハビリテーション加算)	〃
850190232	算定の根拠となった要件ウの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	5	漢字名称 (コメント文)	算定の根拠となった要件ウの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	算定の根拠となった要件ウの年月日 (急性期リハビリテーション加算)	〃
850190233	算定の根拠となった要件エの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	5	漢字名称 (コメント文)	算定の根拠となった要件エの年月日 (急性期リハビリテーション加算) (心大血管疾患リハ)	算定の根拠となった要件エの年月日 (急性期リハビリテーション加算)	〃
850600147	インヒビター力価測定年月日 (バイクロット配合静注用2. 5 m L等)	5	漢字名称 (コメント文)	インヒビター力価測定年月日 (バイクロット配合静注用2. 5 m L等)	インヒビター力価測定年月日 (バイクロット配合静注用)	〃
850600237	H E R 2陽性又はH E R 2陰性を確認した検査の実施年月日 (キイトルーダ点滴静注)	5	漢字名称 (コメント文)	H E R 2陽性又はH E R 2陰性を確認した検査の実施年月日 (キイトルーダ点滴静注)	H E R 2陽性又はH E R 2陰性を確認した検査の実施年月日 (キイトルーダ点滴静注) ; (元号) y y “年” m m “月” d d “日”	〃
850600238	P D - L 1陽性を確認した検査の実施年月日 (キイトルーダ点滴静注)	5	漢字名称 (コメント文)	P D - L 1陽性を確認した検査の実施年月日 (キイトルーダ点滴静注)	P D - L 1陽性を確認した検査の実施年月日 (キイトルーダ点滴静注) ; (元号) y y “年” m m “月” d d “日”	〃
850600260	改めて本製剤による治療計画 (7 2週以内に投与を中止する計画であること) を作成した年月日 (ゼップパウンド皮下注2. 5 m g アテオス等)	5	漢字名称 (コメント文)	改めて本製剤による治療計画 (7 2週以内に投与を中止する計画であること) を作成した年月日 (ゼップパウンド皮下注2. 5 m g アテオス等)	改めて本製剤による治療計画 (7 2週以内に投与を中止する計画であること) を作成した年月日ゼップパウンド皮下注2. 5 m g アテオス等)	〃
850600271	禁煙、呼吸リハビリテーション等の非薬物療法に関する管理計画を作成した年月日 (デュビクセント皮下注)	5	漢字名称 (コメント文)	禁煙、呼吸リハビリテーション等の非薬物療法に関する管理計画を作成した年月日 (デュビクセント皮下注)	禁煙、呼吸リハビリテーション等の非薬物療法に関する管理計画を作成した年月日 (デュビクセント皮下注)	〃

コメントコード	漢字名称	変更区分	変更箇所	変更後	変更前	備考
850600272	管理計画に基づく非薬物療法の実施を確認した直近の年月日（初回投与）（デュピクセント皮下注）	5	漢字名称（コメント文）	管理計画に基づく非薬物療法の実施を確認した直近の年月日（初回投与）（デュピクセント皮下注）	管理計画に基づく非薬物療法の実施を確認した直近の年月日（初回投与）（デュピクセント皮下注）”	【令和8年6月診療分から適用】
850600273	管理計画に基づく非薬物療法の実施を確認した直近の年月日（継続投与）（デュピクセント皮下注）	5	漢字名称（コメント文）	管理計画に基づく非薬物療法の実施を確認した直近の年月日（継続投与）（デュピクセント皮下注）	管理計画に基づく非薬物療法の実施を確認した直近の年月日（継続投与）（デュピクセント皮下注）”	”